

報道関係各位

2023年6月20日
株式会社クロス・マーケティング

SDGsの認知率は昨年とほぼ同じ83%と鈍化がみられる 男性40～50代は、17の目標への興味・関心が低い

－SDGsに関する調査（2023年）認知・興味関心編－

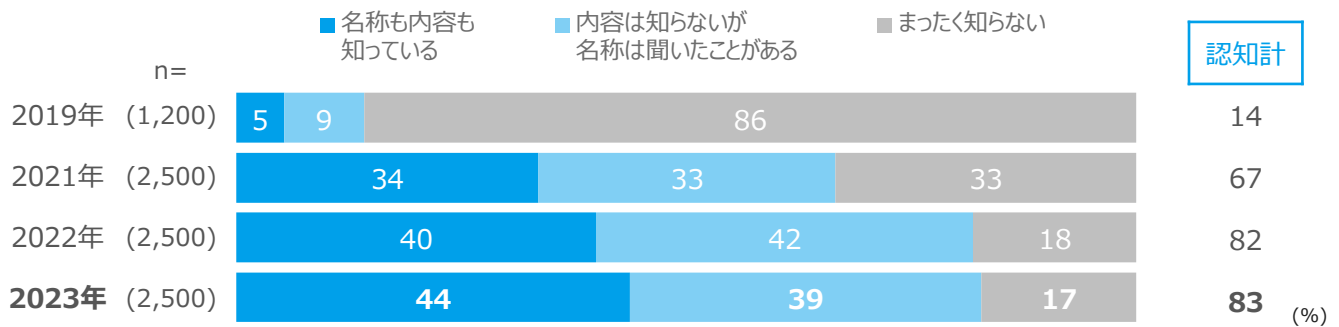
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2023年6月、全国18～69歳の男女2,500名を対象に「SDGsに関する調査（2023年）」を行い、認知、意識・消費行動について分析しました。今年も、2015年9月の国連サミットでSDGs（持続可能な開発目標）が採択され、2030年の目標達成までの中間時期にあたります。今回は、SDGsの浸透状況について、認知率の推移、17の目標の興味・関心などを分析しました。

■調査結果（一部抜粋）

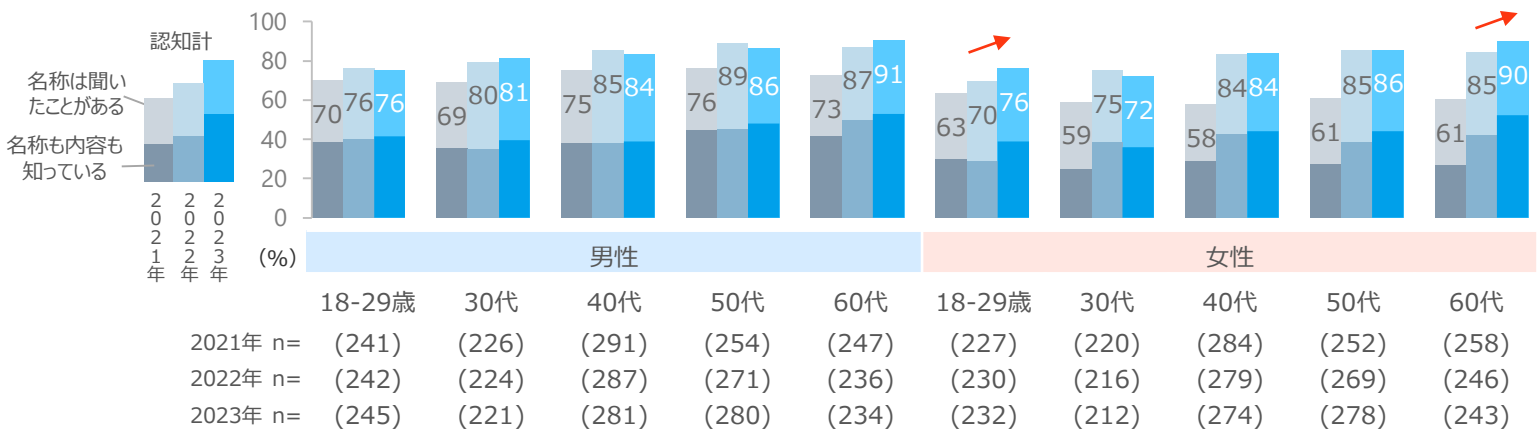
- ✓ **【SDGs認知状況】** SDGsの認知率（“名称も内容も知っている”+“名称は聞いたことがある”）は83%と2022年とほぼ同様な結果であり、鈍化している。2022年より認知率がやや高まったのは、女性18～29歳と女性60代であった。<図1>
- ✓ **【17の目標の興味・関心】** SDGsの17の目標のうち“興味・関心がある”ものについて、コレスポネンス分析（Correspondence Analysis）を用いて解析をした。女性18～29歳、30代は「5.ジェンダー平等を実現しよう」、女性40代、50代、60代は「11.住み続けられるまちづくりを」「14.海の豊かさを守ろう」「15.陸の豊かさを守ろう」、男性60代は「16.平和と公正をすべての人に」、男性30代は「4.質の高い教育をみんなに」、男性18-29歳は「働きがいも経済成長も」に興味・関心を持っている傾向がみられた。男性40代、50代は、17項目いずれも遠い位置にあり、興味・関心のなさが目立つ結果であった。<図2>
- ✓ **【5.ジェンダー平等を実現しようで見聞かしていること】** 17の目標の中でも「5.ジェンダー平等を実現しよう」について、普段目にしてることや、身近で話題になっている出来事を自由回答で聴取した。「男女間格差（キャリア、賃金）」や「多様性・ダイバーシティ」「LGBT/LGBTQ」「性的マイノリティ」「ジェンダーレス」「ジェンダーレストイレ」などの声があがった。平等には賛成するが、女性専用トイレが減るのは困るという意見も複数あがった。<図3>

◆詳細情報は本レポートに掲載しております。 <https://www.cross-m.co.jp/report/other/20230620SDGs/>

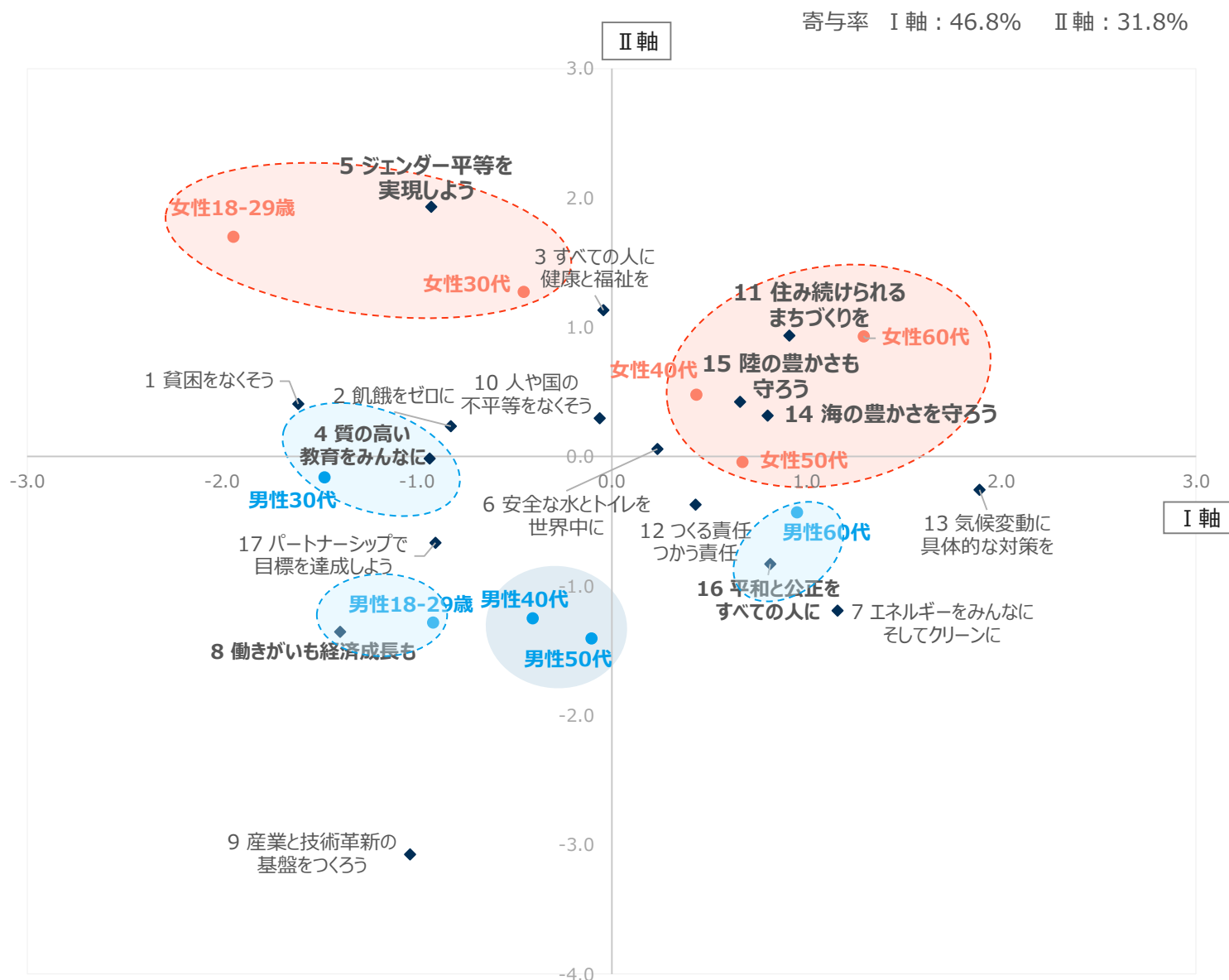
<図1> SDGs認知状況（単一回答）



性年代別 認知率の推移



<図2> 興味・関心がある「SDGs17の目標」の相関分析 (複数回答 : n=2,500)



<図3> 活動目標の「5. ジェンダー平等を実現しよう」で見聞きしていること (n=2,500 自由回答抜粋)

- 男女間格差／差別
- キャリア格差
- 賃金格差
- 多様性・ダイバーシティ
- LGBT/LGBTQ
- 性的マイノリティ
- 性的ハラスメント
- 同性婚
- 性暴力
- セクハラ
- パワハラ
- ジェンダーレス
- ジェンダーレストイレ
- ジェンダーバイヤス
- ジェンダーレスな学生服・体操着
- ジェンダーロール・性役割
- クォータ制
- 管理職・議員の女性比率の低さ
- 男女平等へ
- 男女共同参画
- 男性育児休暇の取得率の低さ
- 産後職場復帰の難しさ
- 家事・育児・介護の女性負担の多さ

* 女性専用トイレが減るのは困るという声も複数あり

■レポート項目一覧

- 調査概要
- 回答者プロフィール
(性別・年代・居住地・婚姻状況・職業・都市規模・同居家族・PNCL構成比・性年代別PNCL構成比)
- ポテンシャルニーズクラスター(PNCL)について
- 背景情報 (接触メディア・生活意識)
- ▼ 調査結果サマリー
- ▼ 調査結果詳細
 - SDGs認知、認知経路
 - 17の目標 認知／興味・関心／協力できそうなもの
 - 関連ワードの認知
 - エシカル消費の認知

◆レポートのダウンロードはこちらから <https://www.cross-m.co.jp/report/other/20230620SDGs/>

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ
調査地域 : 全国47都道府県
調査対象 : 18～69歳の男女、人口構成比に応じて割付

調査期間 : 2023年6月2日(金)～4日(日)
有効回答数 : 本調査2,500サンプル
※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 : 2003年4月1日
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
<例>「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」